

「情報公開文書」

単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象者から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

当院におけるクラミジア感染症の検討に関する研究

1. 研究の対象

2015年1月1日から2025年9月30日までに当院にてクラミジア感染症の検査を施行し陽性と診断された方

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2027年3月31日まで
26th6.8

3. 研究目的・方法

クラミジア感染症は代表的な性感染症で、若年層を中心に多くの方が罹患します。クラミジア感染症に罹患すると、生殖機能に大きな影響を及ぼします。現在本国において、性感染症に対し様々な観点から啓発がなされていますが、感染者数は増大傾向にあります。

特に咽頭・口腔クラミジア感染症は特徴的な症状がないため、専門的医療機関でも十分な検査や診断を行うことが難しく、早期から治療を開始することが難しい疾患です。

咽頭・口腔クラミジア感染症を含め、近年のクラミジア感染症の実態を調査するため、過去10年間の当院のクラミジア感染症の実態を調査することとしました。

方法 この研究に使用する情報として、診療情報から項目4に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除

し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者選択に関してはシステム課より情報抽出の上、対象患者の電子カルテを閲覧する。電子カルテから以下の項目を抽出します。

- ・ 情報：年齢、性別、診断名、初診受診科、検査方法、治療内容、経過

5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部附属八王子病院 （電話：代表 042-639-1111）

研究責任者/問い合わせ担当者 口腔外科 唐木田 一成